

依頼者 大高酵素株式会社

検体名 植物エキス醗酵飲料「スーパーオータカ」

 SP16-Aut.
 N-04410215

一般財団法人

日本食品分析センター

東京都渋谷区元代々木1丁目52番1号



2016年(平成28年)11月16日 当センターに提出された上記検体について分析試験した結果は次のとおりです。

分析試験結果

分析試験項目	結果	定量下限	注	方法
清涼飲料水の成分規格	1
一般規格
混濁	適
沈殿物又は固形の異物	適
大腸菌群	適
個別規格(ミネラルウォーター類以外の清涼飲料水)
ヒ素(As ₂ O ₃ として)	適		ジエチルジチオカルバミン酸銀法
鉛	適		原子吸光光度法
カドミウム	検出せず	0.1 ppm	2	原子吸光光度法
スズ	検出せず	25 ppm	2	カリチリデンアミノ-2-チオフェノール法

注1. 食品, 添加物等の規格基準(昭和34年厚生省告示第370号)の第1食品D各条○清涼飲料水。

注2. 依頼者指定の方法によった。食品, 添加物等の規格基準(昭和34年厚生省告示第370号)の第1食品D各条○清涼飲料水(平成26年厚生労働省告示第482号による一部改正前)。

以上

依頼者 大高酵素株式会社

検体名 植物エキス醗酵飲料「スーパーオータカ」

 SP16-Aut.
 N-04410215

一般財団法人

日本食品分析センター

東京都渋谷区元代々木1-52番1号



2016年(平成28年)11月16日 当センターに提出された上記検体について分析試験した結果は次のとおりです。

分析試験結果

分析試験項目	結果	定量下限	注	方法
水分	50.6 g/100ml		減圧加熱乾燥法
たんぱく質	0.1 g/100ml	1	ケルダール法
脂質	-	2	ソックスレー抽出法
灰分	0.5 g/100ml		直接灰化法
炭水化物	77.0 g/100ml	3
エネルギー	308 kcal/100ml	4
食物繊維	-	2	酵素-重量法
ナトリウム	155 mg/100ml		原子吸光光度法
食塩相当量	0.394 g/100ml	5
リン	7.9 mg/100ml		ICP発光分析法
鉄	-	2	ICP発光分析法
カルシウム	3.7 mg/100ml		ICP発光分析法
カリウム	124 mg/100ml		原子吸光光度法
マグネシウム	4.6 mg/100ml		ICP発光分析法
銅	-	2	ICP発光分析法
亜鉛	-	2	ICP発光分析法
マンガン	0.04 mg/100ml		ICP発光分析法
セレン	-	2	蛍光光度法
ヨウ素	800 µg/100ml		ガスクロマトグラフ法

100g当たりの結果から計算した。

注1. 窒素・たんぱく質換算係数:6.25

注2. -:定量下限未満のため換算せず。

注3. 食品表示基準(平成27年内閣府令第10号)による計算式:100×比重-(水分+たんぱく質+脂質+灰分)

注4. 食品表示基準(平成27年内閣府令第10号)によるエネルギー換算係数:たんぱく質, 4; 脂質, 9; 炭水化物, 4

注5. 計算式:ナトリウム×2.54

以上

依頼者 大高酵素株式会社

検体名 植物エキス醗酵飲料「スーパーオータカ」

 SP16-Aut.
 N-04410215

一般財団法人

日本食品分析センター

東京都渋谷区元代々木1丁目152番1号



2016年(平成28年)11月16日 当センターに提出された上記検体について分析試験した結果は次のとおりです。

分析試験結果

分析試験項目	結果	定量下限	注	方法
チアミン(ビタミンB ₁)	-	1	高速液体クロマトグラフ法
リボフラビン(ビタミンB ₂)	-	2	高速液体クロマトグラフ法
ビタミンB ₆	0.031 mg/100ml	3	微生物定量法
総アスコルビン酸(総ビタミンC)	-	4	高速液体クロマトグラフ法
葉酸	-	5	微生物定量法
パントテン酸	-	6	微生物定量法
イノシトール	-	7	微生物定量法
ナイアシン当量	0.1 mg/100ml	8
ナイアシン(ニコチン酸相当量)	0.1 mg/100ml	9	微生物定量法
トリプトファン	-	2	高速液体クロマトグラフ法
コリン	-	10
果糖	33.9 g/100ml		高速液体クロマトグラフ法
ブドウ糖	36.4 g/100ml		高速液体クロマトグラフ法
直接還元糖	68.5 g/100ml	11	ヒギン変法

100g当たりの結果から計算した。

注1. チアミン塩酸塩として。-: 定量下限未満のため換算せず。

注2. -: 定量下限未満のため換算せず。

注3. 使用菌株: Saccharomyces cerevisiae(S. uvarum) ATCC 9080

注4. ヒドラジンで誘導体化した後測定した。-: 定量下限未満のため換算せず。

注5. 使用菌株: Lactobacillus rhamnosus(L. casei) ATCC 7469。-: 定量下限未満のため換算せず。

注6. 使用菌株: Lactobacillus plantarum ATCC 8014。-: 定量下限未満のため換算せず。

注7. 使用菌株: Saccharomyces cerevisiae(S. uvarum) ATCC 9080。-: 定量下限未満のため換算せず。

注8. ナイアシン(ニコチン酸相当量)及び1/60トリプトファンの合計量をナイアシン当量とした。

注9. 使用菌株: Lactobacillus plantarum ATCC 8014

注10. ライネック塩沈殿法によった。-: 定量下限未満のため換算せず。

注11. ブドウ糖換算

以上

依頼者 大高酵素株式会社

検体名 植物エキス醗酵飲料「スーパーオータカ」

SP16-Aut.
N-04410215

一般財団法人

日本食品分析センター

東京都渋谷区元代々木1丁目52番1号



2016年(平成28年)11月16日 当センターに提出された上記検体について分析試験した結果は次のとおりです。

分析試験結果

分析試験項目	結果	定量下限	注	方法
乳酸	0.41 g/100ml		高速液体クロマトグラフ法
酢酸	0.22 g/100ml		高速液体クロマトグラフ法

100g当たりの結果から計算した。

以上

依頼者 大高酵素株式会社

検体名 植物エキス醗酵飲料「スーパーオータカ」

 SP16-Aut.
 N-04410215

一般財団法人

日本食品分析センター

東京都渋谷区元代々木1-52番1号



2016年(平成28年)11月16日 当センターに提出された上記検体について分析試験した結果は次のとおりです。

分析試験結果

分析試験項目	結果	定量下限	注	方法
重金属(Pbとして)	検出せず	5 ppm		硫化ナトリウム比色法
総アフラトキシン	検出せず	1
アフラトキシンB ₁	検出せず	1.0 µg/kg		高速液体クロマトグラフ法
アフラトキシンB ₂	検出せず	1.0 µg/kg		高速液体クロマトグラフ法
アフラトキシンG ₁	検出せず	1.0 µg/kg		高速液体クロマトグラフ法
アフラトキシンG ₂	検出せず	1.0 µg/kg		高速液体クロマトグラフ法
BHC	検出せず	0.01 ppm		ガスクロマトグラフ法
DDT	検出せず	0.01 ppm		ガスクロマトグラフ法
アルドリン及びディルドリン	検出せず	0.005 ppm		ガスクロマトグラフ法
エンドリン	検出せず	0.005 ppm		ガスクロマトグラフ法
パラチオン	検出せず	0.01 ppm		ガスクロマトグラフ法
揮発性塩基窒素	1 mg/100g		微量拡散法
PCB	検出せず	0.01 ppm		ガスクロマトグラフ法
一般細菌数(生菌数)	30以下/ml		標準寒天平板培養法

 注1. アフラトキシンB₁, B₂, G₁, G₂ の合計値。ただし, 数値の取り扱いは平成23年食安発0816第2号「総アフラトキシンの試験法について」による。

以上

依頼者 大高酵素株式会社

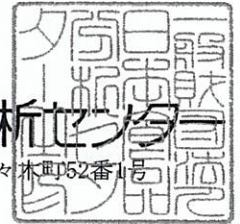
検体名 植物エキス醗酵飲料「スーパーオータカ」

 SP16-Aut.
 N-04410215

一般財団法人

日本食品分析センター

東京都渋谷区元代々木1丁目5番1号



2016年(平成28年)11月16日 当センターに提出された上記検体について分析試験した結果は次のとおりです。

分析試験結果

分析試験項目	結果	定量下限	注	方法
アミノ酸
アルギニン	4 mg/100ml		アミノ酸自動分析法
リジン	1 mg/100ml		アミノ酸自動分析法
ヒスチジン	1 mg/100ml		アミノ酸自動分析法
フェニルアラニン	1 mg/100ml		アミノ酸自動分析法
チロシン	1 mg/100ml		アミノ酸自動分析法
ロイシン	1 mg/100ml		アミノ酸自動分析法
イソロイシン	1 mg/100ml		アミノ酸自動分析法
メチオン	-	1	アミノ酸自動分析法
バリン	3 mg/100ml		アミノ酸自動分析法
アラニン	5 mg/100ml		アミノ酸自動分析法
グリシン	3 mg/100ml		アミノ酸自動分析法
プロリン	3 mg/100ml		アミノ酸自動分析法
グルタミン酸	18 mg/100ml		アミノ酸自動分析法
セリン	3 mg/100ml		アミノ酸自動分析法
スレオニン	3 mg/100ml		アミノ酸自動分析法
アスパラギン酸	17 mg/100ml		アミノ酸自動分析法
トリプトファン	-	2	高速液体クロマトグラフ法
シスチン	-	3	アミノ酸自動分析法

100g当たりの結果から計算した。

注1. 過ギ酸酸化処理後、塩酸加水分解し測定した。-: 定量下限未満のため換算せず。

注2. -: 定量下限未満のため換算せず。

注3. 過ギ酸酸化処理後、塩酸加水分解し測定した。定量下限は検体に由来する測定上の妨害物質のため、5 mg/100gとした。-: 定量下限未満のため換算せず。

以 上

依頼者 大高酵素株式会社

検体名 植物エキス醗酵飲料「スーパーオータカ」

 SP16-Aut.
 N-04410215

一般財団法人

日本食品分析センター

東京都渋谷区元代々木1丁目52番1号



2016年(平成28年)11月16日 当センターに提出された上記検体について分析試験した結果は次のとおりです。

分析試験結果

分析試験項目	結果	定量下限	注	方法
ビタミンK	検出せず	1 µg/100g	
フィロキノ(ビタミンK ₁)	検出せず	1 µg/100g		高速液体クロマトグラフ法
メキノン-4(ビタミンK ₂)	検出せず	1 µg/100g		高速液体クロマトグラフ法

以上